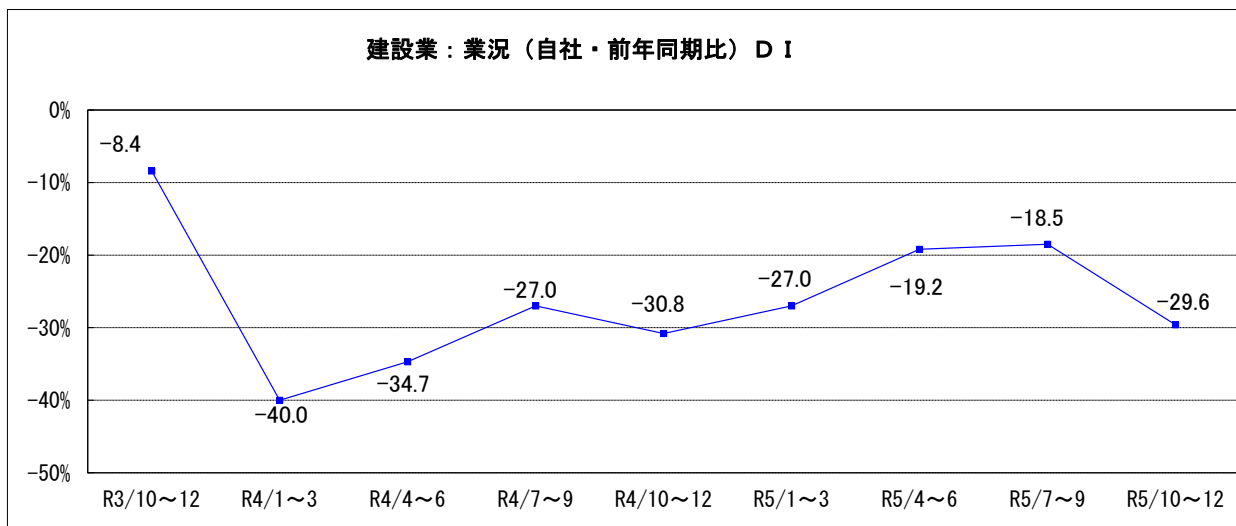


3. 建設業の動向

(1) 業況概要（前年同期比）

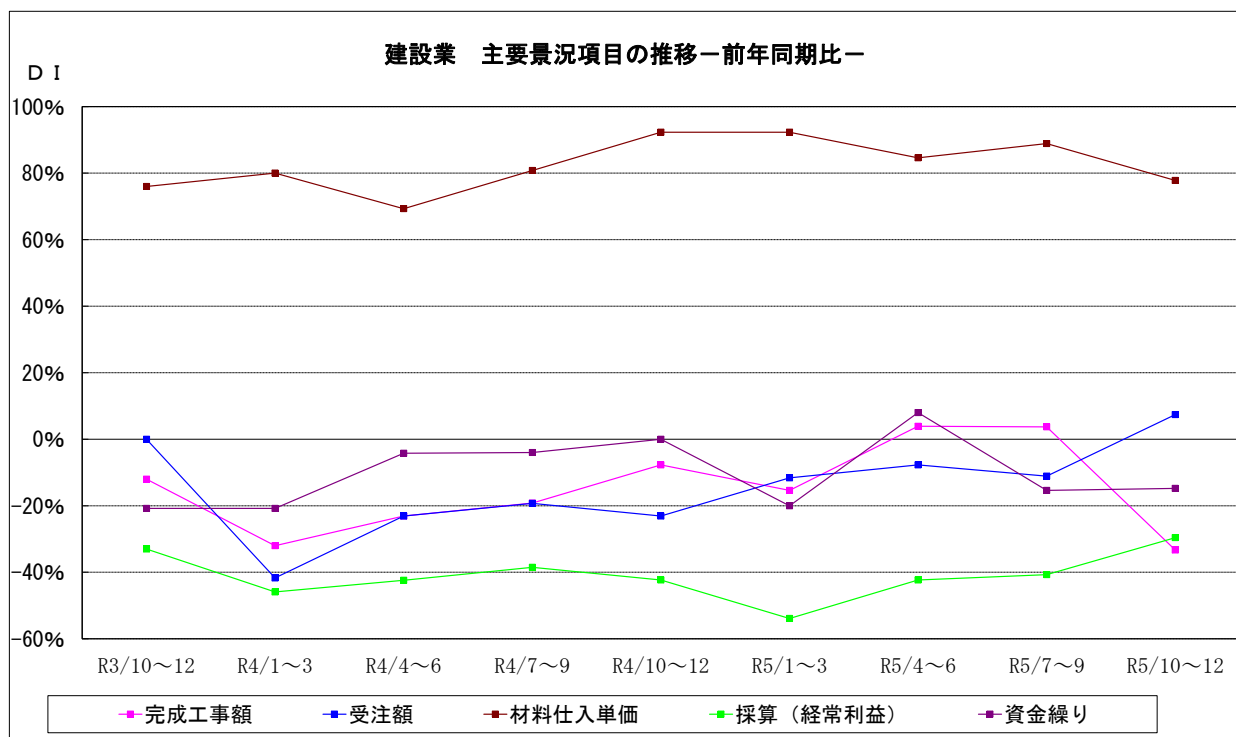
今期の業況DI値は-29.6。前期の-18.5から-11.1ポイント低下した。

来期の見通しは-3.7の予想である。



建設業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

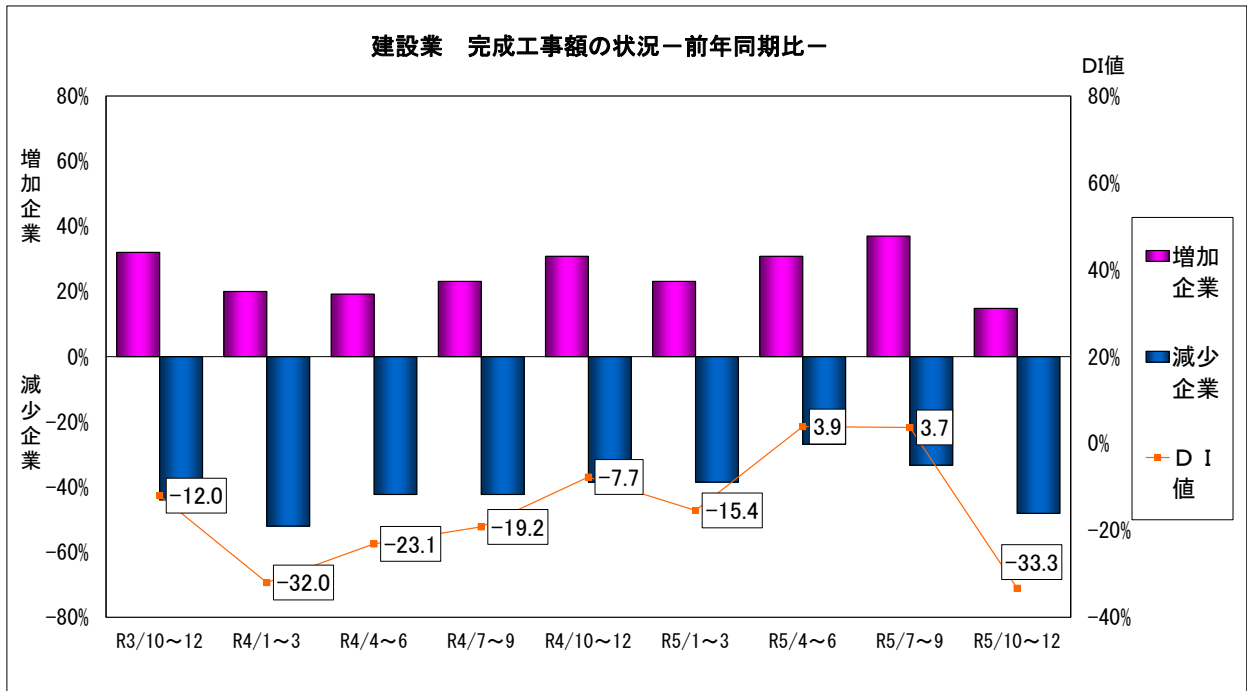
	前々期 (R5年4月~6月)	前期(A) (R5年7月~9月)	今期(B) (R5年10月~12月)	今期と前期の差 (B)-(A)	来期見通し
完成工事額	3.9	3.7	-33.3	-37.0	22.2
受注額	-7.7	-11.1	7.4	18.5	7.4
材料仕入単価	84.6	88.9	77.8	-11.1	59.3
採算（経常利益）	-42.3	-40.7	-29.6	11.1	-7.4
資金繰り	8.0	-15.4	-14.8	0.6	-3.7



(2) 主要項目の概況

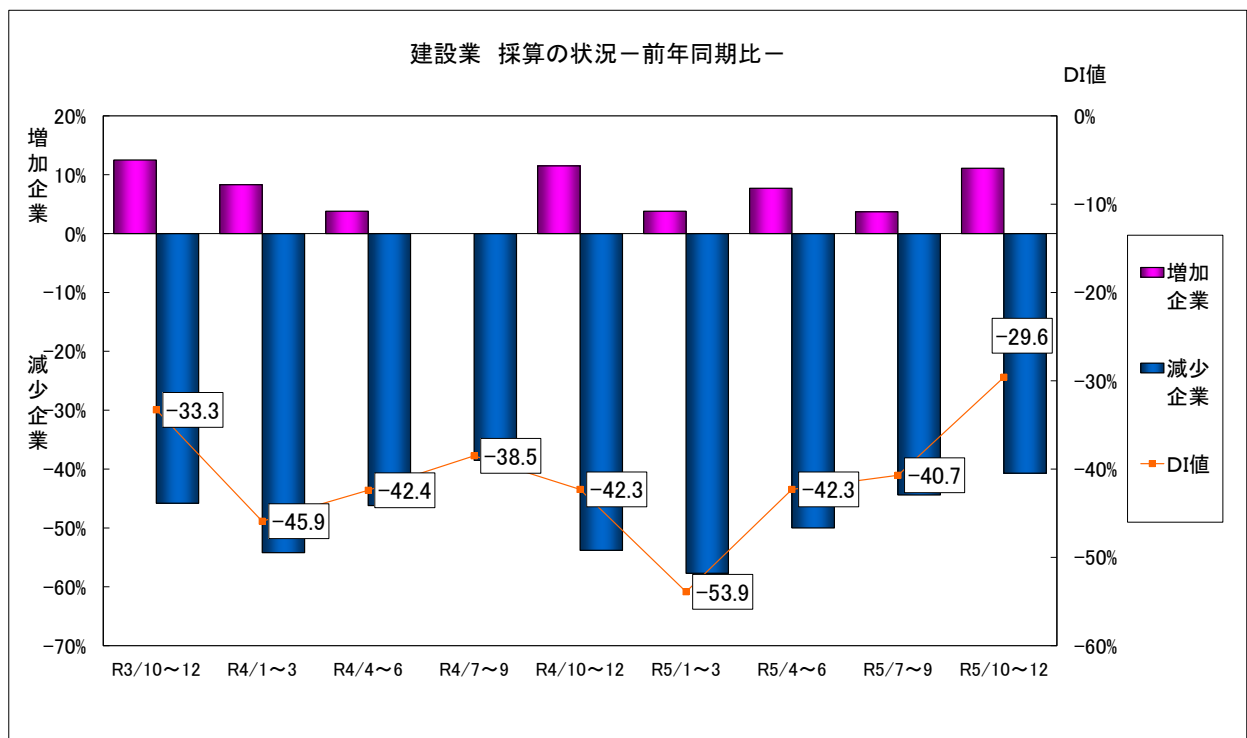
①完成工事額（前年同期比）

今期の完成工事（請負工事）額DI値は-33.3。前期3.7から-37ポイント低下した。
来季の見通しは22.2の予想である。



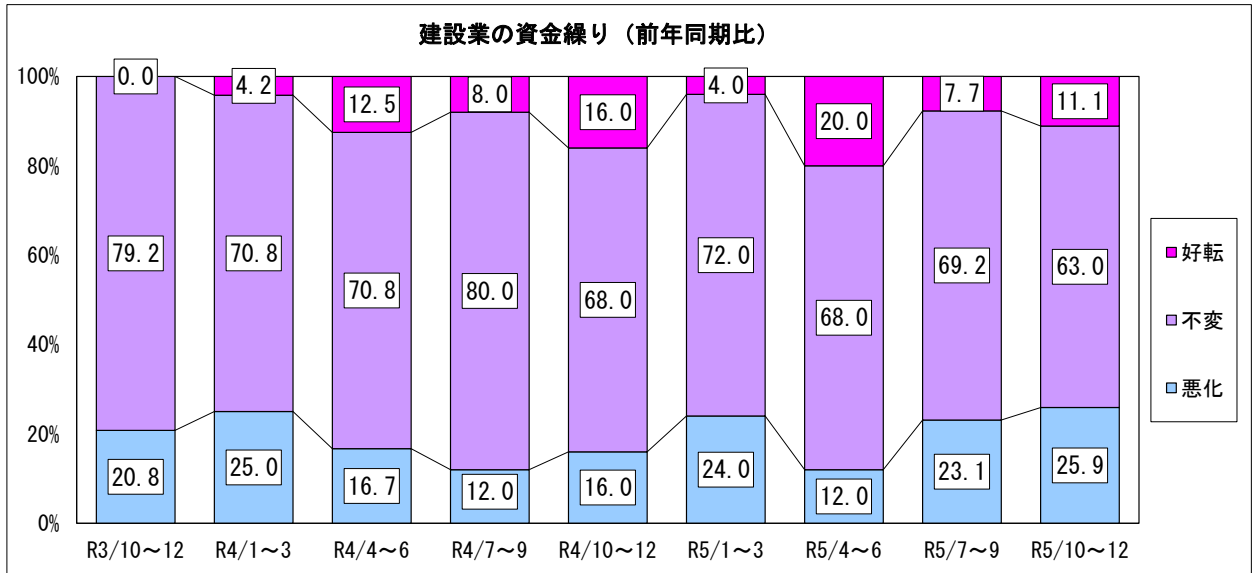
②採算（前年同期比）

今期の採算（経常利益）DI値は-29.6。前期の-40.7から11.1ポイント上昇した。
来季の見通しは-7.4の予想である。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りDI値は-14.8。前期の-15.4から0.6ポイント上昇した。
来季の見通しは-3.7の予想である。

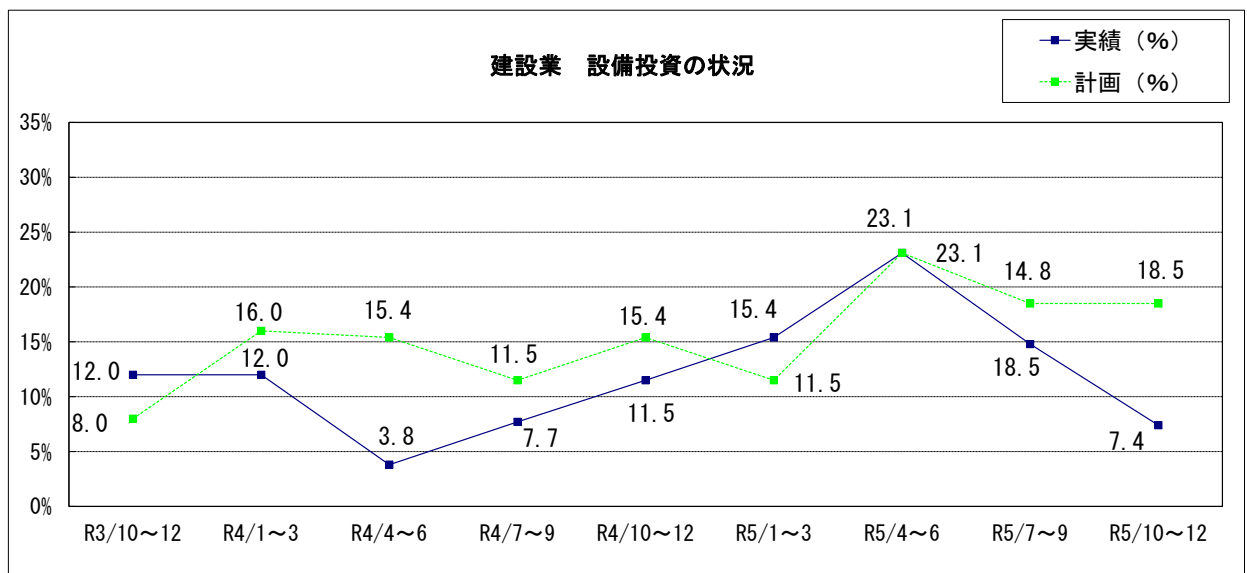


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	建設機械	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	4	0	0	0	2	0	3	0	0	23
(%)	14.8	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	75.0	0.0	0.0	85.2
今期実施 (実数)	2	0	1	0	2	0	0	0	0	25
(%)	7.4	0.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	92.6
来期計画 (実数)	5	0	0	2	3	1	0	0	0	22
(%)	18.5	0.0	0.0	40.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	81.5

今期設備投資を実施した企業は2社(7.4%)前期(令和5年7月~9月)の実施企業4社(14.8%)
来期は5社(18.5%)が新規設備投資を予定している。



⑤経営上の問題点

今期、建設業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は

- ・「材料価格の上昇」 (前期72.0%→今期68.0%)
- ・「従業員の確保難」 (前期20.0%→今期28.0%)
- ・「材料費・人件費以外の経費の増加」 (前期16.0%→今期24.0%) となっている。

